科目番号	59025	分類	専門科目 特別研究	履修者	看護学研究科博士課程	学年
科目名	特別研究Ⅱ （ Special Thesis Ⅱ ）					2 配当セメスター 通年

担当者	各指導教員	区分	必修	単位	3	時間数	90

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概要および目標】 専門領域の教員による講義で得た知識や病院・フィールド等での実戦の経験を踏まえ、国内外の文献を検討して構築した仮説を科学的に探究する。 仮説を明確化するプロセス、研究計画の作成、倫理的問題への配慮および論文作成を系統的に指導する。	○	1. 看護学の継承・発展を担うための研究能力
	○	2. 人間の発達段階に応じた看護学に関する研究能力
	○	3. 地域社会の保健ニーズに即した実践的研究教育能力
	○	4. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力
		5. 臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を担う事ができる能力
		6. 実践を行いながら学部学生の臨地実習を指導できる能力

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第1～29回	研究計画にもとづく研究実施 ・データ収集 ・データ分析　等	各指導教員
第30回	第３回　中間発表会 ・研究成果の概要	
第31～44回	投稿論文執筆　等	
第45回	第４回　中間発表会 ・論文投稿に向けた論文の概要 ※各回の内容や中間発表会の開催時期は、研究デザイン等によって調整する。	

事前・事後学習	事前学習：研究課題を明確(言語化)にできるよう、文献サーベイを行う。 事後学習：研修成果を学術誌などに投稿するための準備を行う。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと
評価の方法	研究を指導する教員が、思考力・研究実践能力・論文作成能力等を評価する。 フィードバックは適宜行う。
参考図書 ・資料等	
備　　考	オフィスアワーは、学生ホールの電子掲示板および学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。